



地デジ化特集号



## つなぐちゃんベクトル

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会社内誌 臨時増刊 98 号 2010.7.9 発行 社会政策研究所

テレビの地上デジタル放送への前面切り替え、アナログ波停波 1 年前イベントの案内が大阪手をつなぐ育成会にも届きました。7 月 24 日(土)帝国ホテル東京での会合の後、銀座をパレードします。みんなで地デジカTシャツを着て、正午前後の暑い最中ですが歩きます。ちょっとつらくて恥ずかしいですが……。地デジ化大使や応援隊の皆さんにも会えるかも。当日は全国の放送局各局で様々なイベントも企画されています。大阪手をつなぐ育成会の「地デジ説明員」のみなさんの活動をお願いします。【kobi】

### NHK が 6 月末現在のデジタル放送の普及状況 (速報値) を発表

地上デジタル 約 8003 万台、BS デジタル 約 7822 万件

7 月 7 日 (水)、NHK は、地上デジタル放送と BS デジタル放送の 6 月末現在の普及状況 (速報値) を発表した。

それによると、地上デジタル放送は、地上デジタル放送受信機が 6 月単月で約 223 万台増加して累計約 7783 万台。これに地上デジタルチューナー内蔵 PC が累計約 220 万台 (JEITA 発表値/5 月末現在) を合わせると約 8003 万台となった。

また、BS デジタル放送は、BS デジタル放送受信機が 6 月単月で約 209 万台増加して累計約 7696 万台、ケーブルテレビでデジアナ変換して視聴している世帯が約 126 万世帯で、合わせて約 7822 万件となった。

分類	地上デジタル放送 (累計)	BS デジタル 放送 (累計)	6 月単月増加
PDP、液晶テレビ	約 5009 万台	約 4899 万台	地デジ約 157 万台 BS 約 153 万台
ブラウン管テレビ	約 72 万台	約 186 万台	約 0 万台
デジタルチューナー (チューナー内蔵録画機も含む)	約 1809 万台	約 1718 万台	地デジ約 50 万台 BS 約 40 万台
ケーブルテレビ用 STB	約 893 万台	約 893 万台	約 16 万台
<b>小 計</b>	<b>約 7783 万台</b>	<b>約 7696 万台</b>	<b>地デジ約 223 万台 BS 約 209 万台</b>
ケーブルテレビでデジアナ変換して 視聴している世帯		約 126 万世帯	
地上デジタルチューナー内蔵 PC	約 220 万台		
<b>合 計</b>	<b>約 8003 万台</b>	<b>約 7822 万件</b>	

NHK 独自調査による推定値です。ただし、地上デジタルチューナー内蔵 PC は、JEITA (社団法人電子情報技術産業協会) 発表の出荷台数を表記しています。

## 地デジテスト：砂嵐か女子アナ6人が 問い合わせ急増

(スポニチ) 2010年7月5日

来年7月24日の地上デジタル放送への完全移行に向け、NHKと全国民放127社が4日午後5時59分から1分間、早期のデジタル対応を促す番組を一斉放送した。

NHKと在京5局の女性アナウンサー6人が「地デジ化済みますか?」と呼びかけた後、地デジ放送とアナログ放送では別の内容に切り替わった。地デジでは女子アナ6人が映ったが、アナログでは画面が「砂嵐」のようになり「2011年7月24日 あなたのテレビはこうなります」の文字が浮かび上がった。

放送後1時間で総務省「地デジコールセンター」に353件の相談があった。4日の相談件数は2512件で、前週日曜日の2倍以上。内容は、アンテナ工事の方法や、地デジに対応していない集合住宅への不安などが多かったという。

総務省によると今年3月現在、地デジ対応受信機の世帯普及率は83.8%。ただ首都圏の集合住宅ではアンテナに対応していないケースも多く、懸念材料となっている。

## 社説：地デジ促進策 視聴難民が出ぬように

毎日新聞 2010年7月9日

地上波のテレビ放送の完全デジタル移行まで1年余りとなった。地上デジタル放送への対応を促そうということから、番組映像を横長にし、上下に黒い帯が入った「レターボックス」画面へ、アナログ放送が移行した。

テレビの購入者にエコポイントを与えたり、生活保護の受給世帯などに簡易チューナーを無償配布するなど、地デジ普及のための支援施策がとられてきた。しかし、5日から始まったアナログ放送のレターボックス化については、これまでの施策と違っており、嫌がらせではないかという指摘も行われている。

アナログ放送の映像は横と縦の比率が「4対3」だが、そこに「16対9」のデジタル放送サイズの映像を映し出すのがレターボックス化だ。

映像が表示されない上下の部分には黒い帯が入り、デジタル化への対応を呼びかけるテロップや問い合わせ先の電話番号が表示される。4対3の比率のテレビでは、番組を映し出す部分がこれまでより小さくなったため、見にくくなったと感じている人も多いに違いない。

総務省によると、地デジ対応受信機の世帯普及率は83.8%（今年3月現在）で、目標を上回っているという。それなら、レターボックス化の必要はないようにも思われる。

ただ、普及率の中にカウントされている家庭であっても、家にあるすべてのテレビが対応済みというところは、まだ少ないに違いない。

経済的に厳しい世帯に地デジ用簡易チューナーを無償配布する支援事業では、今年度124万世帯への配布を計画している。しかし、5月末時点の申請は19万世帯に過ぎない。

エコポイントの期限は年末で切れる。アナログ放送の停波となる来年の7月24日まで、地デジへの対応を進めてもらわないと、停波に反対する声が強くなりかねない。

実際に、アナログ放送の停波を延期した国もあるが、そうなると、停波後の電波の再配置も延期を余儀なくされ、電波の跡地を利用する形で予定している携帯端末向けのマルチメディア放送などの開始時期も遅れてしまう。

そうした心配もあって、地デジへの対応を促すため、嫌がらせと受け取られても仕方がない措置までとったということなのだろう。

しかし、テレビを買い換えてもデジタル放送を見ることができない人もいる。地デジに対応していない集合住宅や、地デジの電波が届いていない地域に住んでいる人たちだ。

レターボックス化による効果がどの程度あるのか不明だが、受信できない視聴難民を出さない施策にも全力で取り組んでもらいたい。

## 地上デジタル放送：チューナー無償配布 申請締め切り延長

毎日新聞 2010年6月29日

総務省は28日、生活保護受給世帯などに地上デジタル放送用簡易チューナーを無償配布する支援事業の申請締め切りを、当初の7月2日までから12月末までに延期する方針を決めた。今年度124万世帯へ配布を計画していたが、5月末時点の申請が19万世帯にとどまっているため。

支援対象はNHK受信料全額免除で、生活保護などの公的扶助を受けている障害者と同居し、世帯全員が市町村民税非課税 社会福祉施設に入居している - - のいずれかの世帯。チューナーの配布のほか、必要な場合はアンテナも無償改修する。申請が少数にとどまるのは、総務省が該当世帯の居住先を把握できず、市町村や障害者団体などを通して間接的に呼びかけるほかなく、周知が進まないため。総務省は昨年度も募集期間を当初の昨年末から今年2月まで2カ月間延長している。問い合わせは、総務省地デジチューナー支援実施センター(0570・033840) 【望月麻紀】

## 地デジ：応援隊に王貞治さんら6人 原口総務相任命へ

毎日新聞 2010年6月22日

地上デジタル放送への完全移行を来年7月24日に控え、原口一博総務相は22日の閣議後会見で、地デジ対応を呼びかける「地デジ化応援隊」にプロ野球福岡ソフトバンクホークス会長の王貞治さんら6人を任命すると発表した。

ほか5人は、落語家の桂歌丸さん 歌手の北島三郎さん 俳優の高橋英樹さん タレントの萩本欽一さん 脳科学者の茂木健一郎さん。今年7月24日から完全移行までの1年間、テレビCMやイベントで地デジ対応のテレビやチューナーの購入、アンテナ改修などを呼びかける。

高齢者などを中心に、アナログ停波によるテレビ難民の発生が心配されるため、国民に親しまれている著名人を総務省と社団法人デジタル放送推進協会が人選。6人ともボランティアで協力する予定で、原口総務相は「国民的に尊敬され、活動も注目される方々。強力な応援隊だ」と期待いっぱいに紹介した。【望月麻紀】



## セミナー「どうなる？視覚障害者のテレビ視聴」

[7月24日(土) / 日本盲人福祉センター]: 社会福祉法人日本盲人会連合(日盲連)

セミナー&展示会「どうなる？視覚障害者のテレビ視聴～地デジとうまく付き合うには」日常生活に欠くことのできないテレビは、視覚障害者にとっても重要な情報入手手段です。そして、2011年の地上デジタル放送(地デジ)への完全移行後もテレビを楽しむと望んでいるのは、視覚障害者も同様です。一方、地デジを利用する上で様々な制約を受ける視覚障害者から不安の声が聞かれるのも事実です。視覚障害視聴者個々人が戸惑うことなく自然な形で地デジ移行に対応できるよう必要な情報が適切に提供されなければなりません。

そこで、地デジへの完全移行1年前である7月24日に本セミナーを開催し、視覚障害者を取り巻く地デジ事情について幅広く情報提供を行うとともに、関係者の皆さんと情報

を共有し、合わせて、今後視覚障害者とテレビメーカー等が対話 できる土壌を築いていく一助とすることを目的とします。

開催概要：

日時：2010年7月24日(土曜日)10時から17時

会場：日本盲人福祉センター(日盲連)

地下鉄副都心線「西早稲田」より徒歩5分(東京都新宿区西早稲田2-18-2)

参加費：無料

定員：80名(先着順)

プログラム：

総合司会：野々村好三(全視情協 情報アクセシビリティ検討プロジェクト委員長)

10時：開会・挨拶

10時20分：デモンストレーション1「ここが知りたい！視覚障害者の多様な視聴方法」(株)ラビット 今野浩美

11時：デモンストレーション2「徹底分析！三菱&パナソニックの音声読み上げテレビ」日本ライトハウス 福井哲也

11時40分：質疑応答

12時：昼食・休憩(参加者によるテレビ利用体験1)

13時30分：フォーラム「地デジとうまく付き合うには」

コーディネーター：石川 准(全視情協 理事長)

パネリスト：谷水明広(三菱電機(株))、吉井勇(月刊ニューメディア)、鈴木孝幸(日盲連)、南谷和範(全視情協 情報アクセシビリティ検討プロジェクト委員)ほか 指定発言、質疑応答、自由討議

15時30分 まとめ 野々村好三

15時40分：休憩

15時50分：参加者によるテレビ利用体験2

17時：閉会

お問い合わせ・お申し込み：社会福祉法人[日本盲人会連合](http://www.jfb.jp)(日盲連)

氏名、電話番号、資料の種類(墨字、点字) 付き添いの有無をメール、FAX、電話で日盲連へ  
TEL:03-3200-0011、fax:03-3200-7755、E-mail:jouhou@jfb.jp

## シャープ、地デジ/アナログ放送受信チューナーユニット新機種

平成22年6月29日

シャープは、液晶テレビやレコーダーなどに向け、業界最薄・最小(1)(5mm・4.44cc)サイズの地上デジタル/アナログ放送受信チューナーユニット<VA1N2WF2121>を開発、発売します。液晶テレビやレコーダーなどでは、複数のチューナーユニットを搭載して複数のチャンネルを同時に受信する機能が搭載される一方、より薄型でスタイリッシュなデザインが期待されています。本ユニットは、チューナー回路を構成する部品を半導体に集積させたシリコンチューナーICを新たに開発することにより、業界最薄(従来比(2)約5割削減)、業界最小(従来比(2)約7割削減)サイズを実現しました。また、デジタル信号処理回路と低ノイズアンプを搭載し、受信性能の向上を図り、電波状況が良くない地域での視聴環境の向上に貢献します。さらに、全世界の地上デジタル/アナログ放送に対応することにより、各方式に対応した個別の受信回路の設計が不要となり、設計や生産の効率化が図れます。

品名 地上デジタル/アナログ放送受信チューナーユニット

形名 VA1N2WF2121

サンプル価格(税込み) 20,000円

量産時期 2010年8月30日

月産台数 500,000台

主な特長

1. 新開発のシリコンチューナーIC搭載により、業界最薄・最小(5mm・4.44cc)サイズを実現
  2. デジタル信号処理回路と低ノイズアンプにより、受信性能を向上
  3. 全世界の地上デジタル/アナログ放送の受信に対応
- (1) コネクタ部を含む突起除く。地上波放送受信用チューナーユニットにおいて。2010年6月28日現在。当社調べ。
- (2) 当社従来ユニットVA1E2ED2001(30.9×55.8×9.5mm)  
問い合わせ先 シャープ[6753.T]

#### <1年前の重要関連記事>

#### 地デジ移行、誰のため 「うちは映ればいいんです」...おたくは？

(毎日新聞 09年4月9日)

テレビ放送は2011年7月にアナログ放送から地上デジタル放送に完全移行する。けれども受信機の普及率は5割に満たないうえ、折からの景気の冷え込みでもう一つ盛り上がらない。政府・与党、それにキー局が地デジPRに躍起になるなか、何やら笛吹けども...の雰囲気も漂うのは気のせい？【中山裕司】

#### 「政策官庁へ」旧郵政の思惑も 欧州、韓リード 世界的流れ

就任からわずか1カ月後。オバマ米大統領は「より多くの時間をかけて備えることができる」と、2月に予定していたアナログ放送停止とデジタル放送への完全移行を6月まで延期した。もちろん、金融危機に端を発した不況の影響である。景気の冷え込みが中間層の家計を直撃し、地デジ対応の受信機の普及が思った以上に進んでいないという事情があったらしい。

日本も現状は同じだ。完全移行まで2年半を切ったというのに、総務省の今年1月の調査によると、地デジ対応受信機の普及率は49.1%にすぎない。そして押し寄せる景気後退の波。そうした情勢に危機感を募らせたのだろう、政府・与党は地デジ普及促進を追加経済対策に盛り込む。幼稚園や小中高校に約60万台と社会福祉施設や公民館などに130万~140万台を配備する計画だ。景気浮揚が大義名分とはいえ、予算規模は4000億円である。

「与党の単なる売名行為で、景気への効果は薄いのでは」と話すのは、メディアコンサルタント「オフィスN」代表の西正さん。デジタル放送関係の著書もあり、地デジ事情にも詳しい。その西さんはこう指摘する。

「テレビは映りさえすればいいと思っている国民が大半で、アナログかデジタルかなど考えていません。とりわけ中高年層にはネットや携帯電話への抵抗感が根強い人が少なくない。国が『電波の有効活用』などともっともらしいことを言えば言うほど、不安感広がるだけです」

なるほど、地デジを所管する総務省地上放送課は「地デジ放送は高画質・高音質の番組が視聴できること、電波の有効活用の二つが目的です」と話す。

「理屈はどうであれ、旧郵政官僚の思惑のなかで始まった計画なんですよ」。そう話すのは、「地デジ利権」の著書があり、特定郵便局長を経験するなど旧郵政行政に詳しいジャーナリストの世川行介さん。

世川さんが注目する文書がある。98年10月に旧郵政省の地上デジタル放送懇談会が作成した報告書がそれで、地デジの社会的意義として(1)放送文化の創造(2)経済構造改革(3)国際的な相互理解(4)デジタルネットワークの完成...などが掲げられているなか「電波の有効利用」は5番目の目標にすぎない。ポイントは「経済構造改革」が前面に押し出されている点だという。

「極端に言えば、かつて郵政省は郵政3事業をやるだけの現業管理官庁でした。ところ

が、旧電電公社民営化に伴うNTT発足（85年）で、電波に大きな可能性があることを旧郵政官僚は知った。経済構造を変えることで、現業管理官庁としてではなく、財務省や経済産業省のように、経済政策などの政策立案に関与し、旧郵政省の地位を高めようとしたわけです」

世川さんは続ける。「当時、郵政省といえば官僚が政治家に頭を下げ、その政治家は票を持っている特定郵便局長に頭を下げなければなりませんでした。けれども地デジなどの電波行政では、自分たちが頭を下げる必要がない。それどころか、権限を委ねる公益法人を作れば、天下り先の確保ができるし、いくつもの許認可権を掌握することで政策官庁に生まれ変わるきっかけにもなる」

つまり、地デジ推進の目的の2番目に「経済構造改革」を掲げた98年の報告書は、旧郵政官僚の秘めた意図が露骨に示されているというのである。世川さんは付け加えた。

「結局、地デジは旧郵政官僚が政策官僚に生まれ変わろうとした悲願の結晶で、その精神は01年に総務省として生まれ変わっても生き続けている。でなければ、重要な政策の追加経済対策に『地デジ』を盛り込もうという動きは出ないでしょう」

世川さんと同じ見方を示すのが経済産業省OBで、東京財団研究員（行政改革担当など）の石川和男さんだ。

「役人は自らの権限や担当領域を広げようとするのが習性です」。そのうえでこう話す。

「限りある公共財の電波を有効利用していくことは非常に重要。総務省OBが天下っている公益法人が電波を独占しないよう、監視することも重要です」

異論をはさむのは総務省OB。「旧郵政省は電波のインフラ整備だけを担ったが、運用などソフト面で他省庁との権限争いに後れをとっている」。そしてこう説く。「なるほど、総務省になって政策官庁に生まれ変わったが、郵政分野を失い、より強い影響力を持った官庁への思惑はついえようとしている」

世界に目を広げれば、オランダやドイツでは既にアナログ放送が終了し、フランスやイギリス、韓国も12年までに終了に向けた取り組みが進んでいる。地デジ化の流れは世界のすう勢で、動きは変わらない。しかも地デジを含む電波は「軍事利用など各国の利権や利害が錯綜（さくそう）する世界」（旧郵政省OB）という。

前出の世川さんは指摘する。「2011年7月をもって突然アナログ放送が見られなくなってしまふのは、いささか乱暴すぎます。お年寄りなどはテレビで情報を収集しているわけで、そのライフラインをつぶしてしまうことになりかねません」

これに対し、冒頭の西さんは、アナログ放送停止の安易な延期には反対だ。「最初の計画通り実行しなければ、延期のまま20年、30年がたってしまう。地デジ本来の目的の『電波の有効活用』も達成できません」

来る11年7月までに、総務省は地デジ化の構想をうまく発信できるのだろうか。

---

### 地上デジタル放送

デジタル放送は情報を圧縮して送ることで、アナログ放送より高画質・高音質の番組の視聴が可能で、データ放送などの新しいサービスも利用できる。デジタル化で過密な電波の枠に余裕ができる。01年の電波法改正に伴って作成された「放送用周波数使用計画」で、アナログ放送の使用期限を同計画の公示日から10年が経過する11年7月24日としている。

たまには太陽の子・手をつなぐ、たまにはつなぐちゃんベクトル、たまにブログたまにはチェック

